

静岡県東部地域企業経営動向調査

(2013年7-9月期実績、2013年10-12月期見通し)

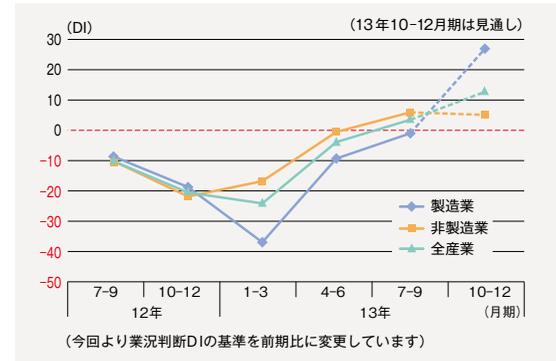
1 業況概要(自社)

全産業DIは2006年以来のプラス水準を回復

静岡県東部地域における2013年7-9月期の業況判断DI(対前期比)は全産業で3.4(前期-3.8)と連続して上昇し、2006年1-3月期以来となるプラス水準を回復した。うち、製造業では多くの業種でDIの改善が進み、全体で-1.0(同-9.1)と回復した。また非製造業でも各業種で上昇し、全体で5.9(同-0.6)と引き続き改善している。

2013年10-12月期の予想DIは、全産業で13.1と引き続き上昇が予想されている。特に製造業では26.9と今期比大幅な上昇が期待されている。また非製造業で

は5.3と横ばいながらプラス水準を維持している。



業種別天気図

業況好調 ← → 業況不振

業種	業況好調				業況不振			
	製造業	食品	紙・パルプ・紙加工品	一般機械器具	非製造業	卸・小売・サービス業	旅館・その他宿泊所	建設業
2013年 4-6月期	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
2013年 7-9月期	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☀
2013年 10-12月期	☀	☀	☁	☀	☁	☁	☀	☀

(2013年 4-6月・7-9月は前期比、10-12月期は今期比見通し)

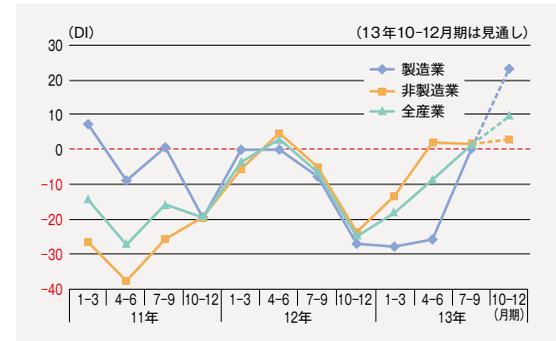
2 売上動向

製造業は各業種で大幅な上昇、非製造業は横ばい

2013年7-9月期の全産業の売上動向DI(対前年同期比)は1.0(前期-8.7)と3期連続して改善され、2012年4-6月期以来となるプラス水準を回復した。製造業では各業種ともDIが大幅に上昇し、全体で0.0(前期-26.3)と急激な回復を示した。一方、非製造業では旅館・その他宿泊所で上昇したが、他の業種で若干低下したため、全体で1.6(前期1.8)と横ばいで推移した。

2013年10-12月期の予想DIは、全産業で10.0と引き続き上昇が見込まれる。うち製造業では23.1と回復への期待感が持続している。また非製造業でも2.7

と若干上昇が見込まれる。



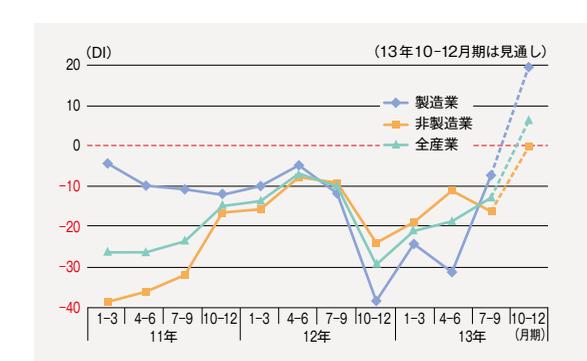
3 利益動向

製造業は大幅に回復するも、非製造業は低下に転じる

2013年7-9月期の全産業の利益動向DI(対前年同期比)は-13.4(前期-18.6)と前期に引続き若干上昇した。製造業では、食品、パルプ・紙・紙加工品などで大幅に改善され、全体でも-8.7(前期-31.3)と回復している。一方、非製造業は旅館・その他宿泊所で上昇したが、他の業種で低下したため、全体では-16.0(前期-11.0)となり足元での回復感は一段落している。

2013年10-12月期(見通し)の予想DIは、全産業で6.2と上昇が見込まれている。製造業では19.2と大幅上昇の持続が予想され、非製造業でも-1.1と回

復への期待感がみられる。



4 経営上の問題点

「受注・売上の停滞・減少」の比率が連続して低下

回答数上位の「受注・売上の停滞・減少」の比率が連続して低下、「過当競争・製品安」は横ばいが続いている。また、「人材の育成」「その他経費の増加」が

製造業や卸・小売・サービス業で増加した。一方で、前期に上昇した「原材料・仕入商品の値上がり」「人件費の増加」はやや比率を下げている。

(単位:社、%)

項目	13年1-3月期		13年4-6月期		13年7-9月期		順位変動
	企業	比率	企業	比率	企業	比率	
1. 受注・売上の停滞・減少	146	58.9	149	56.2	150	51.4	→
2. 過当競争・製品安	97	39.1	104	39.2	116	39.7	→
3. 人材の育成	84	33.9	89	33.6	107	36.6	↑
4. 原材料・仕入商品の値上がり	73	29.4	100	37.7	102	34.9	↓
5. 従業員の高齢化	60	24.2	65	24.5	69	23.6	→
6. その他経費の増加	52	21.0	46	17.4	64	21.9	↑
7. 生産・販売能力の不足	54	21.8	46	17.4	56	19.2	→
8. 人件費の増加	37	14.9	48	18.1	41	14.0	↓

調査の概要

- 調査目的 / 静岡県東部地域(富士川以东)の景気動向と先行きを予測し、主要産業の実態を把握
- 調査対象企業 / 静岡県東部地域に立地する企業629社 回答数292(回答率46.4%)
- 調査方法 / 当研究所の指定した項目につき、記名式で実績と見通しを記入するアンケート調査
- 調査対象期間 / 2013年7-9月期 見通し:2013年10-12月
- 調査時点 / 2013年8-9月

DI: ディフュージョンインデックス(Diffusion Index)の略。「上昇、増加、好転」した企業割合から「下降、減少、悪化」した企業割合を差し引いたもので、業況判断を見る指標です。